

全校授業研究会

<研究主題>

児童生徒が、自ら考え行動する力を育てる授業づくり
～学びのつながりを明確にして～

昨年度から新たな研究主題を設定し、2年目の研究となります。各学部の目指す姿から、各教科等を合わせた指導において、自ら考え行動する力を育てるための授業づくりに取り組んでいます。また、単元間の学習評価の充実を図ることで、学びのつながりを明確にします。学習指導要領の改訂を受け、児童生徒が主役となる指導を目指していきます。

<期日>

- ・第1回(小学部) 令和3年 9月 2日(木)
- ・第2回(高等部) 令和3年11月25日(木)
- ・第3回(中学部) 令和3年12月 2日(木)

日 程(変更有)

10:35～ 授業提示
12:05～ 昼食・休憩
14:30～ 研究協議
15:40～ 指導・助言

<小学部 自ら考え行動する力>

生活単元学習において、言葉や制作で自分の思いを表現し、お互いのよさを分かり合いながら活動のゴールに向かう力

<中学部 自ら考え行動する力>

作業学習の楽しさを味わいながら、よりよい製品作りに向けて意見を出し合ったり自分の役割に責任をもって最後まで取り組んだりする力

<高等部 自ら考え行動する力>

作業学習において製品の出来映えを自分で判断し、正確に作る力

第1回 <小学部> 9月 2日(木)

指導助言:秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 藤井奈緒子 先生

小学部高学年 生活単元学習

授業者:丸山純平、佐藤 伸

上映会に向けて、自分の思いを表現したアニメーションや動画を制作します。また、役割分担した学習活動の中でお互いのよさに触れ、力を合わせて完成を目指します。

第2回 <高等部> 11月25日(木)

指導助言:秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 進藤拓歩 先生

高等部 作業学習(縫工班)

授業者:保坂迪菜、久慈幹子

地域の作業製品販売に向けて、ウェットティッシュケース付ポーチを作ります。出来映えを生徒自身で判断し、規格を守った正確な製品作りを目指して、工夫していきます。

第3回 <中学部> 12月 2日(木)

指導助言:秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 菊地真理 先生

中学部 作業学習(縫工班)

授業者:菅原 活、菅 千聡

生徒自身が自分でできた経験を積み重ねたり、本物の製品や技術に触れたりする機会を設定することで、作業学習の楽しさを味わい、よりよい製品を目指す姿をねらいます。

参加申込み等

1 申込み方法

別紙の参加申込用紙に必要事項を御記入の上、FAX もしくは電子メールでお申し込みください。

2 申込み締め切り

<第1回>令和3年 8月23日(月)

<第2回>令和3年10月18日(月)

<第3回>令和3年11月15日(月)

3 参加費

参加費及び資料代ともにいただきません(無料)。

4 昼食

午後の研究協議に参加される方は、弁当を持参していただくか、弁当(600円)を注文し、校内で飲食していただきますよう、お願いいたします。(弁当代は当日の朝に徴収します。)

5 その他

新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用をお願いします。また、感染の拡大により研究会の内容等が変更になる場合があります。変更の際は、かつの校HPに掲載いたしますので御確認をお願いします。御不明な点がございましたら、問い合わせ先まで御連絡をお願いいたします。

問い合わせ先

担当:研究主任 小鴨美幸

TEL :0186-22-0253

FAX :0186-30-1245

MAIL:kazuno-s@akita-pref.ed.jp

